※令和４年度以降入学生用

学校番号	412

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベート・ディスカッションⅠ	2	1	なし

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ディベート・ディスカッションの授業では、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」という４技能の力を用いて、情報や自らの考えなどについてディベートやディスカッションを行います。
・ディベートやディスカッションを通じて、自分の意見を明確に伝える能力、他者の意見をしっかりと聞く能力、コミュニケーション中の判断力・決断力、物事を論理的に考える能力などを身に付けます。
・ディベートやディスカッションの形式をよく学び、発言の仕方や他者の意見の聞き方、さらにはまとめ方を意識して、学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・日常的な簡単な会話を聞き、内容を理解することができる。 ・自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する簡単な会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれた短めの物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれた説明を読み、概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポートがあれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・自分が習った表現等を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、自分が習った表現等を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、自分が習った表現等を用いて書くことができる。 ・身近なトピックについて、自分が習った表現等を用いて書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1		聞くこと	a: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見を正確に聞き取り、理解する能力を身に付けている。 b: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見の必要な情報を聞き取っている。 c: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見の必要な情報を聞き取ろうとしている。	発表(ディベート・ディスカッション)
		読むこと	a: 他者の意見が書かれているものを正確に読み、理解する能力を身に付けている。 b: 他者の意見が書かれているものを読み、必要な情報を読み取っている。 c: 他者の意見が書かれているものを読み、必要な情報を読み取ろうとしている。	授業内課題
		話すこと	a: ディベートやディスカッションを通して、与えられたトピックを基に、自分の意見を正しい形で論理的に話すことができる。 b: ディベートやディスカッションを通して、既習の表現などを用いて話している。 c: ディベートやディスカッションを通して、既習の表現などを用いて話そうとしている。	発表(ディベート・ディスカッション)
		書くこと	a: 与えられたトピックを基に、自分の意見を正しい形で論理的に書くことができる。 b: 与えられたトピックを基に、自分の意見を既習の表現などを用いて書いている。 c: 与えられたトピックを基に、自分の意見を既習の表現などを用いて書こうとしている。	提出物(ライティング課題等)
2		聞くこと	a: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見を正確に聞き取り、理解する能力を身に付けている。 b: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見の必要な情報を聞き取っている。 c: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見の必要な情報を聞き取ろうとしている。	発表(ディベート・ディスカッション)
		読むこと	a: 他者の意見が書かれているものを正確に読み、理解する能力を身に付けている。 b: 他者の意見が書かれているものを読み、必要な情報を読み取っている。 c: 他者の意見が書かれているものを読み、必要な情報を読み取ろうとしている。	授業内課題
		話すこと	a: ディベートやディスカッションを通して、与えられたトピックを基に、自分の意見を正しい形で論理的に話すことができる。 b: ディベートやディスカッションを通して、既習の表現などを用いて話している。 c: ディベートやディスカッションを通して、既習の表現などを用いて話そうとしている。	発表(ディベート・ディスカッション)
		書くこと	a: 与えられたトピックを基に、自分の意見を正しい形で論理的に書くことができる。 b: 与えられたトピックを基に、自分の意見を既習の表現などを用いて書いている。 c: 与えられたトピックを基に、自分の意見を既習の表現などを用いて書こうとしている。	提出物(ライティング課題等)
3		聞くこと	a: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見を正確に聞き取り、理解する能力を身に付けている。 b: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見の必要な情報を聞き取っている。 c: ディベートやディスカッションを通して、他者の意見の必要な情報を聞き取ろうとしている。	発表(ディベート・ディスカッション)
		読むこと	a: 他者の意見が書かれているものを正確に読み、理解する能力を身に付けている。 b: 他者の意見が書かれているものを読み、必要な情報を読み取っている。 c: 他者の意見が書かれているものを読み、必要な情報を読み取ろうとしている。	授業内課題

※令和４年度以降入学生用

		話すこと	a: ディベートやディスカッションを通して、与えられたトピックを基に、自分の意見を正しい形で論理的に話すことができる。 b: ディベートやディスカッションを通して、既習の表現などを用いて話している。 c: ディベートやディスカッションを通して、既習の表現などを用いて話そうとしている。	発表(ディベート・ディスカッション)
		書くこと	a: 与えられたトピックを基に、自分の意見を正しい形で論理的に書くことができる。 b: 与えられたトピックを基に、自分の意見を既習の表現などを用いて書いている。 c: 与えられたトピックを基に、自分の意見を既習の表現などを用いて書こうとしている。	提出物(ライティング課題等)

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度